

第二中学校だより

ひらく

No. 2

令和5年6月15日

(館林市立第二中学校 TEL 72-4074・FAX 72-4084)

二中のよさを感じた生徒総会やジュニアオリンピック

今年度は順調に学校行事を行うことができ、生徒の力が様々な場面で発揮されています。5/29に開催された生徒総会では、生徒会が中心になって1年間の行事や予算等を説明し、承認を得ました。また、各部の部長が今年度の目標を掲げたり、校則見直しについて本部役員が提案したりなど、主体的な提案もありました。校則見直しについては、各学年から意見も出されました。今後は各学級で話し合いを行ったり、アンケート調査をしたりと、生徒会本部が中心となって進めていく予定です。

これからも生徒会が主体となった自治活動を進め、3年生を中心とした、まとまりと落ち着きのある校風を守ってほしいです。



二中ジュニアオリンピック

5/24晴天の中、ジュニアオリンピックが開催されました。日頃の練習の成果を発揮する陸上競技種目の他、学級の団結力を見せるような綱引きや長縄跳びもあり、大変盛り上がりました。特に3年生は、級友への応援などの声援も大きく、学級のまとまりが感じられました。

また、3年生の走り高跳びの記録挑戦を校庭内の全員が一斉に注目して、大きな拍手を送るなど、感動の共有場面もありました。どの学級も優勝をめざして、心が一つになれた貴重な一日でした。



5/31~6/2 3年生修学旅行(奈良・京都方面)

1日目は平等院からスタートして、学級毎のコースで奈良を見学しました。2日目は班別行動で、金閣寺・銀閣寺・清水寺・嵐山嵯峨野方面など、班で決めたコースを自分たちで回って、自由に行動しました。また、班行動の中では、体験活動にもチャレンジしました。着物を着て日本文化を楽しんだり、八つ橋や扇子を作る体験をしたりなど充実した時間を過ごしたようです。3日目は雨天でしたが、タクシーで半日班別行動を行いました。3日間朝早くから夕方まで、有意義な体験ができました。

これまでコロナ禍で制限の多い毎日でしたが、今回は中学校時代が一番素晴らしい思い出になったようです。



校内少年の主張大会

5/25各学年の代表生徒7名が、校内少年の主張大会で発表しました。自分の体験を通して考えることや日常生活で考えていること、自分の現在と将来について考えていることなど、自分の内面で深く考えていることを堂々と全校に伝えました。7名とも聴いている人の心に響く、素晴らしい内容でした。審査の結果、代表に選ばれた2名の生徒は、7/1文化会館で開催の館林市少年の主張大会に出場します。



コミュニティ・スクール情報

5/19に令和5年度第1回学校運営協議会を実施しました。会議の内容は、委嘱状の交付、令和5年度学校経営方針及び学校運営協議会組織編成等の説明・承認と、「地域と学校がともにめざす生徒像」というテーマでの熟議を行いました。

熟議はグループ別ワークショップ形式で行いました。各グループから出された生徒に期待する姿としては「挨拶ができる・自主性がある・積極性がある・地域で役立つ行動ができる・思いやりがある・ルールを守る・根ばり強さがある」などでした。また、地域で支援できることは「安全指導・地域の人との交流・地域行事への参加・地域での体験活動支援・大人が話を聴く」などの意見が出されました。これらの話し合いの結果は今年度の学校運営に取り入れていきたいと思えます。



グループ毎の熟議の様子



各グループの意見を共有している様子

つつじが岡公園子房摘み

6/6環境委員会と青少年赤十字委員会の生徒が、つつじが岡公園の子房摘みを行いました。つつじが岡公園内の職員の方々より子房摘みの手順を教わってから、作業を行いました。このような経験を通して、郷土を愛する心を育てていきたいと考えています。



1つずつ丁寧に子房摘みをしている生徒の様子

6月朝会（ゲストティーチャー小山定男先生：二中卒業生・もと副市長・現在郷谷公民館長）

今月から月一回程度オンラインで校長室より朝会を実施して、色々な職業の大人の考えを知ることで、進路選択への関心を高めたいと考えています。6/13第1回目の講話内容は、中学校時代の部活動や必死に働いていた時代の様子、その時に考えていたこと、そして、「一生懸命努力をすれば自分の道が見えてくる、真面目に一生懸命努力をすれば周りが応援してくれる、一人では解決できないけれど、信頼し合える仲間がいれば必ず解決できる」という長い人生経験から学んだことなど、貴重なお話をしていただきました。大変ありがとうございました。



校長室から配信

講話を聴いている様子